

事務事業名		農業振興地域整備促進事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農政係	担当課長名	藤掛 広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 農地の有効利用					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	9550	一般	6	1	6	農業振興地域整備促進事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和46年度～ 年度		根拠法令 条例等	農業振興地域の整備に関する法律					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		義務的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		その他市民に対する事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
農業振興地域の整備に関する法律に基づいて作成した農業振興地域整備計画の推進、および農用地区域の管理を行う。			<ul style="list-style-type: none"> 農用地利用計画の変更事務を行った。 農業振興地域整備促進協議会を開催した。 窓口における農用地区域の確認、農用地証明の発行、農用地区域からの除外の相談を行った。 関係課からの照会に対して、回答を行った。 							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			農用地区域からの除外等の申し出処理件数	件	11	5	10	10	10	
			用途区分の変更の申し出処理件数	件	1	5	5	5	5	
			農業振興地域整備促進協議会の開催回数	回	3	2	3	3	3	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
農用地区域内の農地 農用地利用計画の変更申請者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			農用地区域の面積	ha	3,076	3,068	3,068	3,068	3,068	
			農用地利用計画の変更申出	人	12	10	15	15	15	
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的 農用地区域の管理をして、農地を保全する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			農業振興地域内の農用地区域の割合	%	35.9	35.8	35.8	35.8	35.8	
			農用地利用計画の変更申出に対して変更をした割合	%	100	100	100	100	100	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
耕作放棄地が解消され有効利用されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			耕作放棄地面積	ha	131.1	134.0	130.0	125.0	120.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	5	12	5	5	5			
	一般財源	千円	131	98	273	273	273			
	事業費計(A)	千円	136	110	278	278	278			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬費	85	報酬費	50	報酬費	100	報酬費	100
			需要費	0	需要費	0	需要費	5	需要費	5
委託料			51	委託料	60	委託料	173	委託料	173	
人件費	人	1	1	1	1	1				
のべ業務時間	時間	1,220	500	500	500	500				
人件費計(B)	千円	4,747	1,971	1,971	1,971	1,971				
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,883	2,081	2,249	2,249	2,249				

事務事業名	農業振興地域整備促進事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農政係
-------	--------------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	農業振興地域の整備に関する法律が昭和44年に制定され、旧佐野市では昭和46年度、旧田沼町および旧葛生町では昭和47年度に農業振興地域整備計画を策定した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成21年に農業振興地域の整備に関する法律が改正され、優良農地の確保と農用地区域からの除外が厳格化された。また、平成21年に農地法も改正され、農地転用の規制が強化された。国の政策として、優良な農地を保全していくことが打ち出された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 農用地区域を確保し、優良農地を保全していくことは、農地の有効利用を図る第一歩となる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 農業振興地域の整備に関する法律に基づき、市は農業振興地域整備計画の推進、農用地利用計画の管理をしなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 農用地区域内の農地は、保全すべき優良農地として位置付けられており、無秩序な開発を防止して、適切に保全・管理を行うことが必要である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 計画において将来確保すべき面積の目標を示しており、農用地区域を新たに確保することができます。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	類似事務事業名 理由・改善案
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 報酬等の必要最小限の経費と人件費で事業を実施している。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 農用地証明の発行は、手数料を納付してもらっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	制度が廃止されれば、終了することができる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			